

議会だより

第17号



一般会計・特別会計決算審査

決算審査特別委員会

一般会計・特別会計

決算審査結果報告

委員長 竹本 慶吉
 副委員長 藤川 正恭
 委員 林 英明
 委員 下川 康弘
 委員 吉川 紀代子
 委員 大塚 和佳

9月7日、8日及び11日の3日間審査を行いました。

一般会計の実質収支は、約1億6千万円の黒字決算です。実質収支比率は5.0%で前年より0.4ポイント下廻りましたが、市町村にとつて望ましいとされる3〜5%の水準を維持しています。基金の積み立てや取り崩し等を考慮した実質単年度収支は、約2億1千万円の黒字となっています。実質単年度収支においては、ここ数年黒字傾向にあり、財政運営は安定した状況にあるといえます。

経常収支比率は、98.7%で前年度より4.3ポイント悪化しています。この指数は、本町の財政運営が安定はしているものの、弾力性に乏しく硬直化した状態にあることを示しています。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に係る実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4指標については、特に問題ありません。



井上町長あいさつ

《一般会計決算について》
 (歳入) 地方交付税は、昨年度より約9千万円減額で4.6%減少しています。本町の財源では、この地方交付税が占める割合が最も大きく、国の財政再配分制度に大きく依存しています。

(歳出) 財政分析で述べた経常収支比率については、経常経費が主因であります。今後も歳出の面から創意工夫を図りながら経費の縮減に努め、比率軽減に努力してください。

水道事業会計 決算審査結果報告

決算審査特別委員会

委員長 青柳 久善
副委員長 北原 裕丈
委員 竹本 慶吉
委員 藤川 正恭

9月12日、13日の2日間、審査を行いました。

〔水道事業会計の経営状況について〕

平成28年度年間配水量は、約142万³m³で昨年より約3万2千³m³減少しています。また有収水量も、約133万³m³で前年より約1万3



水道事業会計決算審査

千³m³減少しており、主な内訳は一般用で3、250³m³、業務用12、574³m³の減少となっています。その要因としては、一般家庭の省エネ・節水意識の高揚と給水人口の減少によるものと考えられます。

水道事業における総収益は、約2億1千2百万円でこれに対する総費用は約1億7千8百万円となり、当年度の純利益は約3千4百万円となっております。水道事業として引き続き良好な経営状況が保たれています。

〔財務状況や収納状況について〕

平成28年度の水道事業の予算執行、経営・財務状況等については、経営状況即ち収益性はおおむね良好で、財務状況においても流動性・安全性がおおむね確保されています。決算における水道料金等の収納状況についても、ここ数年、良好な成績を示しています。このことは、これまで積み重ねられてきた職場における事務改善や意識改革への取り組みの成果であり評価するものです。今後とも、この努力が継続されることを望みます。

一般質問



大塚和佳議員

情報公開について

問 自治基本条例上の情報公開に基づき、随時、大きな事業の情報公開していくことは。

答(井上町長) 取組み等に関する説明については、様々な機会を使って伝えていく。個人のプライバシーや内容が明確でないものについては、公開出来ない事もあるが、基本的には公開している。

小・中学校及び幼稚園の 教育施設の環境整備について

問 6月議会で、エアコン設置について質問したが。

答(町長) 現在、国の交付金の対象事業として事業計画を提出している。

9月定例会で次の議員が 一般質問しました

問 小・中学校のエアコン設置について、筑豊地区15市町村の調査時点で未設置となっている市町村はあるが、理由もなく「設置していないが、検討中」は2町あり、その一つが桂川町となっている。町長が教育委員会予算の決定権をもっているのに、エアコン設置はできないのか。

答(町長) 福岡市・中間市・小竹町の小・中学校を視察してきました。財源の確保をはじめ、町内の学校にとって、どのような形での設置が効果的なのか課題を整理したい。

問 学校のトイレの改修については、特に中学校の生徒や保護者の意見として何度も言ってきたが。

答(町長) エアコン設置と同様、改修内容や方法を含め財源確保等の課題を整理し、改修に向けて計画的に進めたい。

問 PTAなどの保護者から、エアコン設置やトイレ改修についての要望はないのか。

答(町長) 要望書などはないが、会議などの場や会話の中で耳にすることがある。

子育て支援設備の充実について

問 「ひまわりのたね」の施設整備で、今後、検討しているというは。

答(町長) 利用者から部屋の広さについて、拡張してほしいという意見は聞いていないが、今後は使いやすいような対応を検討したい。

問 学童保育所教室の、照明を明るくすることはできないのか。

答(秦 子育て支援課長) 部屋によっては明るさが十分確保できる部屋と、そうでない部屋がある。

答(町長) 照明を明るくすることは大事だが、今後の動向を踏まえ、学童保育のありかた全体について検討・協議する必要がある。



吉川紀代子議員

交通弱者対策について

問 西鉄バス廃止計画案をどのように対処するのか。

答(井上町長) 廃止についての最終判断は、事業者の意向が反映されることになっている。今後の対応としては、バス路線の存続を前提とした具体的な協議を進めて行きたいと思っている。

国民健康保険について

問 短期保険証を交付される方は基本的に高い国保税を払う事が出来ない。綱渡りのような短期保険証の交付ではなく、通常の保険証を交付すべきと思うがどうか。

答(町長) 国保税の公平な負担を推進するためにも必要な処置であり、これをやめることは考えていない。

問 桂川町国保に入ってきた国庫負担率の割合と、加入者が支払った国保税の推移はどのようになっているのか。

答(町長) 国保の国庫補助率は率が下がってきている。国保税額は近年では平成27年度に所得割1.3%・均等割9,500円増・平等割6,000円増に改正している。

問 度重なる国庫負担の削減は国保税を引き上げ、その結果滞納者が増えるという悪循環が拡大している。国保税は平成27年度に所得割が1.3%・均等割が9,500円・平等割が6,000円引き上げられた。そこで年収208万円4人家族で試算すると、国保税は月に39,668円になるが、高い国保税が家計を圧迫していると思わないか。いのちと健康を守ると言う立場で国保税の引き下げを前向きに検討してはどうか。

答(町長) 桂川町国保特別会計の平成28年度の累積赤字は7,376万5千円で、繰上充用金で補っている。こうした厳しい状況にあるため、国保税の引き

下げについては考えていない。

子育て支援について

問 嘉麻市は「安心して子どもを産み育てられるまち」を目指し、子育て支援・定住促進・公共交通利用促進等の一環として高校通学補助事業を今年4月から始め、申し込みが増えている。少子高齢化で、将来高齢者を支えてくれる子どもを育てているお父さん・お母さんの負担を少しでも応援するために、本町でも「通学定期助成制度」の導入を前向きに検討してはどうか。

答(町長) 6月議会で学校教育課長が答弁したように、通学定期の助成については実施する予定はない。



杉村明彦議員

町営住宅について

問 現在計画中の二反田の町営

住宅について、車いす対応の住宅とそうでない住宅の違いを問う。

答(原中建設事業課長) 車いす対応の住宅と通常の2DK・3DKの違いは、玄関が引き戸ではなくスライドタイプになり、流し台の高さも通常の高さより低く、車いすにあった高さを採用している。また、各部屋の間取りが広くなり、脱衣室・トイレが車いすのまま旋回して利用できる間取りになっている。

問 入居後に車いすが必要な生活になった場合、対応はできるのか。

答(建設事業課長) 基本的には、車いすで住宅内を移動できるような間口幅を確保した構造になっているが、手すり等の軽微な工事は別として、入居者の方が車いす生活になった時にあわせて随時工事することは難しいと判断している。

問 町営住宅でペットを飼われている方を把握はしているか。

答(建設事業課長) ペットは犬・猫を指すものと判断するが、

件数の把握はしていない。

問 町営住宅でのペット飼育は出来ないのか。

答(井上町長) 町営住宅におけるペットの飼育は禁止している。ペットを飼育したい方もいるがそうでない方もいる。住宅の使用上、隣同志のトラブル等を起こす可能性があるため、多くの自治体でペット飼育を禁止している。

問 迷惑をかけないペットならいいのではないか。

答(建設事業課長) ペットの飼育は桂川町営住宅条例で迷惑行為の禁止や、飼育による迷惑行為を定めているが、ペット飼育の禁止については入居時に別途誓約書を交わしている。ペットを飼った時の迷惑として、鳴き声・吠える等の騒音・臭いや毛の散乱など衛生面の影響が想定されるが、その迷惑の程度をルールとして線引きすることが非常に難しく、住宅使用上、隣同志のトラブルが起る可能性があるため、ペット飼育自体を許可することができない。



下川 康弘 議員

防災について

問 非常用電源の有無について。

答(弓削総務課長) 非常用電源は設置している。必要最小限の消費電力であれば軽油満タンで24時間以上使用できるし、燃料補給を行えば国の基準である72時間以上使用できる。避難所については、住民センターは対応しているが、その他はポータブル発電機等で検討していきたい。

問 種因寺の上にある配水池や、浄水場更新事業の進展について。

答(古野水道課長) 平成21年に土師配水池耐震診断調査を実施して以来、定期的に配水池の清掃と合わせて点検を行い、大雨や台風などの自然災害時にも目視による周辺点検を行い、現在は安定した状態にある。

つばやき

秋はとても忙しい季節である。お祭り・イベント・運動会・地域の行事など、また農家にとっては収穫の秋でもある。

先日、突然衆議院が解散した。総選挙の飛び入りまでが加わった。まさに大繁忙の秋である。

かつては、「敬老の日」は9月15日、「体育の日」は10月10日と定められていた。ところが祝日法が改正され、それぞれ9月の第3月曜日(平成16年改正)10月の第2月曜日(平成12年改正)となった。「海の日」、「成人の日」も変わり、「山の日」が新設されるなど、祝日も増えた。

そんなわけで、カレンダーを見ないと祝日がわからない。昔風の人間にとっては、少しの不便さと違和感を覚えながら、秋の夜長、独りつばやいている。

青柳 久善

浄水場更新事業については、現在の施設を有効利用し、浄水処理能力を増加させる方法を検討しているが、新たな課題等で時間がかかっている。

地元企業の育成について

問 今回の町営住宅工事に地元業者は入れるのか。

答(原中建設事業課長) 今回の工事は、受注責任者の窓口を一本化することにより、責任体制を明確にし、品質管理を重視するため一括発注した。元請け業者には下請け契約において、地元業者を優先する努力義務を課している。

問 JV(ジョイントベンチャー方式)による発注について規定はあるのか。又、今後の大規模工事の際、検討して貰えるのか。

答(建設事業課長) 過去にもJV指名による契約はある。今回の結果を踏まえて検討したい。

地域商社について

問 「いばい桂川」の現状と今

後の動きについて。

答(山辺企画財政課長) 現状の取組みとして、6月より毎週水曜日コミュニティカフェを実施、8月には「第1回いせんマルシェ」として、町内の新規就農者や若手農業者を募って農産品・加工品の販売会を実施、9月からは水曜日にカフェの営業と併せて農産品や加工品・パン・お菓子等の販売も実施している。

今後の取組みとしては、学校給食に農産物を提供することで、農業振興や地産地消の促進を図っていきたい。又、福祉との連携事業で、11月より「ひまわりカフェ」を実施するし、「ゆのうら体験の杜」の事業面や運営等での協力・連携も検討している。



竹本慶吉議員

幼稚園・小中学校の

エアコン設置について

問 近年の地球温暖化により、

夏場は35℃を超える異常気象が続いている。何らかの対策を立てる必要があるのではないか。対策を立てる際には、学童教室にも同様の対策を講じる配慮をして欲しい。他の議員と質問が重なるので要望とする。

空き家対策について

問 現状を把握しているか。

答(弓削総務課長) 本町の世帯数は4,380世帯で空き家の戸数は534戸だ。現状は空き家による防災上の被害が発生しており、その都度個別に対応している。庭木の放置や空き家に関する苦情・相談等もあり、窓口は総務課で対応している。

問 今後の対策を検討しているか。

答(町長) 今後の対策としては、所有者が管理することが原則だが、相続や転居などにより、空き家の所有者となる場合は、手続きの際に、空き家の適正な管理などの啓発・依頼等をしていきたいと考えている。

つぶやき

今年は、長い暑い日が終わり、秋が来たと思っただけで、立冬が過ぎ、九州場所が始まって冬がきます。そして師走となり一年が過ぎていきます。

11月3日は文化の日、この祝日は【自由と平和を愛し、文化を進める】とあります。そして日本の今の憲法である「日本国憲法」が公布(国民に公表)された日です。

憲法というのは、法規(決まり)の中でも最高位にあるものです。ちなみに、この憲法が施行(効力を持つこと)されたのは5月3日であり、「憲法記念日」です。

このつぶやきを書いてる現在、まだ選挙結果はわかりませんが、結果はどうあれ平成30年を良い年にしたいものです。

藤川 正恭



9月定例会で審議された結果



【議案】	件名	審議結果
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について（島田 つねよ氏）	【同意】 全員賛成
議案第24号	平成29年度防災・安全社会資本整備交付金事業桂川町営住宅二反田団地A棟建築工事請負契約の締結について	【可決】 賛成多数
議案第25号	町道路線の認定について	【可決】 全員賛成
議案第26号	桂川町土地開発公社の解散について	【可決】 全員賛成
議案第27号	平成29年度桂川町一般会計補正予算（第2号）について	【可決】 全員賛成
議案第28号	平成29年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について	【可決】 全員賛成
議案第29号	平成29年度桂川町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	【可決】 全員賛成
議案第30号	平成29年度桂川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	【可決】 全員賛成
認定第1号	平成28年度桂川町一般会計歳入歳出決算の認定について	【認定】 賛成多数
認定第2号	平成28年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	【認定】 全員賛成
認定第3号	平成28年度桂川町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	【認定】 全員賛成
認定第4号	平成28年度桂川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	【認定】 賛成多数
認定第5号	平成28年度桂川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	【認定】 賛成多数
認定第6号	平成28年度桂川町水道事業会計決算の認定について	【認定】 全員賛成
報告第4号	健全化判断比率の報告について	—
報告第5号	資金不足比率の報告について	—

【追加議案】

議案第31号	地方創生拠点整備交付金事業「ゆのうら体験の杜」新築工事請負契約の締結について	【可決】 賛成多数
意見書案第2号	道路整備に必要な予算確保に関する意見書（案）について	【可決】 賛成多数
意見書案第3号	森林環境税（仮称）の早期創設及び林業の成長産業化と森林の適切な管理の推進を求める意見書（案）について	【可決】 賛成多数

臨時会（7月）で審議された結果

議案第23号	平成29年度社会資本整備総合交付金事業桂川駅南地区防災調整池護岸設置工事（2工区）請負契約の締結について	【可決】 賛成多数
--------	--	-----------